

最新型 25 t ラフタークレーン、MR-250Rf を導入しました。

同機の納入は東北地方で初となります。

同機は空中振出式の E J I B を採用し、ジブ出し作業を簡易化・省スペース化しています。

狭い現場での作業に威力を発揮するほか、オペレーターの負担軽減や作業効率の向上にも役立ちます。車幅は 4 t 車と同等の 2.2 m で狭あいな道路の進入も容易です。国内ラフター初の A B S を搭載し、滑りやすい路面での制動安定性が向上しています。人検知アシストカメラや車両周囲の視認支援システムにより、作業の安全性も高くなっています。オプションでサーチャフックやタイヤ空気圧のモニタリングシステムも搭載しています。